



EDCA パラメータ

- [Information Enhanced Distributed Channel Access \(EDCA\) パラメータについて \(1 ページ\)](#)
- [EDCA パラメータの設定 \(GUI\) \(1 ページ\)](#)
- [EDCA パラメータの設定 \(CLI\) \(2 ページ\)](#)

Information Enhanced Distributed Channel Access (EDCA) パラメータについて

Enhanced Distributed Channel Access (EDCA; 拡張型分散チャネルアクセス) パラメータは、音声、ビデオ、およびその他の Quality of Service (QoS) トラフィックに優先的な無線チャネルアクセスを提供するように設計されています。

EDCA パラメータの設定 (GUI)

手順

ステップ 1 [Configuration] > [Radio Configuration] > [Parameters] を選択します。このページを使用して、802.11a/n/ac (5 GHz) および 802.11b/g/n (2.4 GHz) 無線のグローバルパラメータを設定できます。

(注) 無線ネットワークが有効になっている場合、パラメータを設定または変更することはできません。続行する前に、[Configuration] > [Radio Configuration] > [Network] ページでネットワークステータスを無効にしてください。

ステップ 2 [EDCA Parameters] セクションで、[EDCA Profile] ドロップダウンリストから EDCA プロファイルを選択します。Enhanced Distributed Channel Access (EDCA; 拡張型分散チャネルアクセス) パラメータは、音声、ビデオ、およびその他の Quality-of-Service (QoS) トラフィックに優先的な無線チャネルアクセスを提供するように設計されています。

- ステップ 3** 802.11a/n/ac (5 GHz) 無線の場合は、[(DFS 802.11h)] セクションで、ローカル電力制限を入力します。[Configuration] > [Radio Configuration] > [Network] ページの [DTPC Support] チェックボックスがオンになっている場合は、電力制限を設定できません。有効な範囲は 0 ~ 30 dBm です。
- ステップ 4** AP が新しいチャネルと新しいチャネル番号に切り替わる時にアナウンスされるようにするには、[Channel Switch Announcement Mode] チェックボックスをオンにします。デフォルト値は [disabled] です。
- ステップ 5** 動的周波数選択 (DFS) を有効にしてレーダー信号による干渉を回避するには、[Smart DFS] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 6** [Apply] をクリックします。

EDCA パラメータの設定 (CLI)

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	ap dot11 {5ghz 24ghz} shutdown 例： Device(config)# ap dot11 5ghz shutdown	無線ネットワークをディセーブルにします。
ステップ 3	ap dot11 {5ghz 24ghz} edca-parameters {custom-voice fastlane optimized-video-voice optimized-voice svp-voice wmm-default} 例： Device(config)# ap dot11 5ghz edca-parameters optimized-voice	802.11a または 802.11b/g ネットワークに対する特定の EDCA パラメータを有効にします。 (注) custom-voice オプションは Cisco Catalyst 9800 シリーズワイヤレス コントローラではサポートされていません。 <ul style="list-style-type: none"> • custom-voice : 802.11a または 802.11b/g ネットワークのカスタム音声パラメータを有効にします。 • fastlane : 802.11a または 802.11b/g ネットワークの fastlane パラメータを有効にします。 • optimized-video-voice : 802.11a または 802.11b/g ネットワークの EDCA

	コマンドまたはアクション	目的
		<p>音声およびビデオ最適化パラメータを有効にします。ネットワーク上で音声サービスとビデオサービスを両方とも展開する場合に、このオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • optimized-voice : 802.11a または 802.11b/g ネットワークで、SpectraLink 以外の音声用に最適化されたプロファイルパラメータを有効にします。ネットワーク上で SpectraLink 以外の音声サービスを展開する場合に、このオプションを選択します。 • svp-voice : 802.11a または 802.11b/g ネットワークの SpectraLink 音声優先パラメータをイネーブルにします。コールの品質を向上させるためにネットワーク上で SpectraLink の電話を展開する場合に、このオプションを選択します。 • wmm-default : 802.11a または 802.11b/g ネットワークの Wi-Fi Multimedia (WMM) デフォルトパラメータを有効にします。これがデフォルトのオプションです。音声サービスまたはビデオサービスがネットワーク上に展開されていない場合に、このオプションを選択します。
ステップ 4	no ap dot11 {5ghz 24ghz} shutdown 例 : Device(config)# no ap dot11 5ghz shutdown	無線ネットワークを再度イネーブルにします。
ステップ 5	end 例 : Device(config)# end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 6	show ap dot11 {5ghz 24ghz} network 例 : Device# show ap dot11 5ghz network	音声用の MAC 最適化の現在のステータスを表示します。

